

起案用紙（産業建設常任委員会記録伺）

（1号）

議 長	副 議 長	委 員 長	事 務 局 長	局 長 補 佐	係 長	担 当	文 書 取 扱 主 任
起 案 日	平成 29 年 8 月 29 日			処理区分	<input type="checkbox"/> 重要 <input type="checkbox"/> 至急 <input type="checkbox"/> 例規 <input type="checkbox"/> 公示 <input type="checkbox"/> 議案 <input type="checkbox"/> 秘		
決 裁 日	平成 29 年 月 日			保 存	<input type="checkbox"/> 永 <input checked="" type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 即廃		
登録番号	四 議 第 号			公 開		非公開理由	
分類番号	04 - 02 - 02			<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 時限非公開（ 公開）		四万十市情報公開条例第9条に該当 （ ）	
簿冊番号	04 - 04						
委員会名	産業建設常任委員会			会議年月日	平成 29 年 6 月 26 日（月）		
				会議時間	10時00分 ～ 11時30分		
出席委員	委 員 長 山崎 司			委 員 川村 一朗			
	副 委 員 長 垣内 孝文			委 員 松浦 伸			
	委 員 宮本 幸輝						
	委 員 白木 一嘉			欠席委員			
	委 員 勝瀬 泰彦						
その他	議 長 矢野川信一						
	委員外議員 西尾 祐佐						
執行部出席者	まちづくり課長 地曳 克介			観光商工課長 山本 牧			
	" 課長補佐 佐川 徳和			" 課長補佐 田中 雄一			
	" 係長 津野 智弘			" 課長補佐 原 憲一			
	農林水産課長 篠田 幹彦			生涯学習課長 小松富士夫			
	" 課長補佐 二宮 英雄			" 課長補佐 谷口 公久			
	産業建設課長 小谷 哲司						
	" 係長 岡村 速人						
	上下水道課長 秋森 博						
事務局	事務局長 中平 理恵						
	総務係長 桑原 由香						
記 録							
<p>平成 29 年 6 月 定例会において、本委員会に付託を受けました議案 6 件の審査他のため、委員会を開催しました。その概要については以下のとおりです。</p>							

記 録

■まず分割付託を受けた「第2号議案 平成29年度四万十市一般会計補正予算(第2号)」について審査を行った。

●2款 総務費 1項 総務管理費 17目 国土調査費

【まちづくり課長】県の補助の増額に伴う補正。双海地区の調査面積を0.19㎏増やす。

【白木委員】予算をどんどん上げて、国や県の補助の割り当てがないとそれに整合した予算が見つからない、ということではよいか。

【まちづくり課長】金額は県に要望すればなんとかついている。あとは、市の内部体制。他の市町村では、「室」や「課」になっている。お金をいただくと同時に機構の体制を整えていく。

※他に質疑なく終了。

●4款 衛生費 4項 簡易水道費 1目 簡易水道費

【上下水道課長】四万十市簡易水道事業への操出金であるのでのちほど説明する。

●6款 農林水産業費 1項 農業費 2目 農業総務費

【農林水産課長】県営事業負担金として、入田と三里の農地整備は当初より増額の内示をいただいたのでその差額分。楠島と江ノ村の排水機場の長寿命化は当初予定していなかったがそれも内示をいただいたのでその2ヵ所分のお願い。蕨岡排水機場はアンテナ改修にかかる負担金。

※質疑なく終了。

●3目 農業振興費

【農林水産課長】わさび栽培実験の実施計画等の費用で、実験用プラント建設の実施設計を行うための費用などで「四万十市わさび栽培協議会」への負担金。

5月24日の委員会で事業費についていろいろご意見をいただいたので、内部で再度検討し、6月補正では、実施計画等の費用をお願いし、その後、工事費を見直し、9月補正で施工費についての予算を承認いただきたい。また夏場の水温についても調査を行う。

【山崎委員長】この議案については川村委員から修正案が提出されているので川村委員から説明をお願いしたあと質疑に入る。

【川村委員】削除する部分は3目 農業振興費のわさび栽培実証実験への歳出、1,678千円。

それ以外の予算については提出議案に賛成する立場であるが、委員会内での提出議案の賛否を表明するにあたってはどちらを選んでも私の意思に反するので、修正案を提出した。わさび栽培については疑問点や調査不足と思われる点がある。多額な事業費が見込まれるのでより丁寧な調査を実施したあと、予算検討に入るべき。委員の皆さんの賛同をお願いする。

※原案と修正案を含め質疑に入る。

【川村委員】水温を測るといっても気温と水温の誤差がある。10月くらいまでは測る必要がある。夏場に月に一度だけ測るというのは信用性が薄い。

記 録

【農林水産課長】今後の水温の調査は水質調査の専門家にきくと、単発的な測り方もあるが、2、3日続けて測るとするのがよいのではないかと提案もあった。どちらの方法がいいのか詳しい方と調整していきたいと考えている。

【川村委員】実際と同じ条件で水温を測るべき。10月ごろまでは水温は上がるのではないか。また、水温は業者に委託して測ってもらうのか。

【農林水産課長】水温調査は第三者にやってもらう。2、3日汲み上げた状態で調査するのがよいといわれた。ある程度実験に合わせたような調査をしている。

【川村委員】さきほども質問したが、9、10月の水温の測定をする気はないのか。

【農林水産課長】8月は水温を測るつもり。他県での調査で一番温度が上がっていたのは8月であった。また、2、3日続けて測ったらどうかといわれたのでそれらをかみ合わせて調査をしていく。

【川村委員】3度目、同じことを聞く。9、10月は水温の調査をする気はないのか。8月が一番高かったとはいっても、気温と水温はずれがあるので、連続して測ることも大事だが、9、10月の水温も測るべきではないか。そのくらいの余裕をもっても遅くはない。なぜ、見切り発車みたいな形で進めて行くのか。補助金申請の締め切りがあるといって、議会を無視したかたちで申請している。リスクが高い分、もっと慎重にするべき。やめよと言っているのではない。

【農林水産課長】9月の計測については、やれる方向で考えさせていただく。

【宮本委員】川村委員が言うように議会軽視みたいなのは一部同感するところもあるが、特許のこともあるのであまり時間を取りすぎると、他に回されるおそれもある。一大産業にして地域おこしをしたいという意気込みはすごいと思うのでやたらここで足踏みをするとな事業は出来なくなる。川村委員の心配を払拭するようしっかり調査をして進めてほしい。

●7目 農業基盤整備事業費

【農林水産課長】2ヵ所の工事請負費。大用地域の用水路と横瀬の樋門の水路の延長。補助金の割当て増加の内示をいただいたので、その差額分。

※質疑なく終了

●9目 有機物供給施設運営費

【産業建設課長】3月末をもって廃止した有機物供給施設の国庫補助金と県補助金の返還金。

【宮本委員】施設の設備は一般の方が使えないなら、壊すのか。

【産業建設課長】地域にとって一番良い活用法を検討していく。なければ、さら地にして返す。

【宮本委員】壊すなら、1千万、2千万かかるのか。

【産業建設課長】積算はしてないが、かなり大きな建物なのでそのくらいはかかるのではないかと思う。

※他に質疑なく終了

●7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費

記 録

【観光商工課長】旧土豫銀行跡地に整備する施設の基本設計にかかる費用の一部を補助するもの。

【産業建設課長】西土佐地域での移動販売所領を購入する事業者に対する補助。

【勝瀬委員】1台いくらぐらいか

【産業建設課長】軽トラックで170万円あまりで、その2分の1。

【白木委員】車検とか購入後の手当てはあるか。

【産業建設課長】購入後は事業者の責務で維持管理していただく。

【宮本委員】土豫銀行跡地の施設に入る業者はどうやって募集するのか。

【観光商工課長】プロポーザル方式で運営していただけたところを募集しているのでその中で決める。

【宮本委員】商店街の振興組合なども含まれるか

【観光商工課長】民間の業者さんということをお願いしている。

【宮本委員】振興組合などの飲食店街の皆さんのグループでは、よほど考えてやらないといけないと心配している。

【観光商工課長】募集資格は作っている。民間の若手グループの方たちが町を活性化するために会社を立ちあげているので、その中から応募して下さると思う。

【宮本委員】募集要項が固すぎる。堅苦しい店をつくってもいけないと思うのでよく考えてほしい。

【垣内委員】移動販売車のこれまでの補助台数は。

【産業建設課長】台数はすべて把握してないので調べてお答えする。現在5つの事業者で行っている。

【垣内委員】市内の大手の企業も移動販売を行っているが、そういう場合もこの補助の対象となるか。

【産業建設課長】県の補助事業だが要綱の細部を把握していないので調べてお答えする。

【勝瀬委員】採算が取れないとか事業者の高齢化などの理由で移動販売を続けられない人もいる。ガソリン代くらいを補助してあげたらいいと感じた。質問ではないが。

【産業建設課長】今回補助する事業者さんも高齢化していて息子さんがあとを継ぐ予定とはきいている。

●3目 観光費

【観光商工課長】映画祭開催費用の一部を補助するものと入田地区のヤナギ林整備を通じた地域的な共同活動についてテント、机などの購入を助成するもの。

※質疑なく終了

●8款 土木費 1項 土木管理費 1目 土木総務費

【まちづくり課長】相ノ沢川総合内水対策にかかる経費。堤防に樋門の整備をして小型のポンプを設置するのが四万十市の役割。そのポンプの構造、形式、規模を発注する委託費用。

【垣内委員】購入か。委託とあったが。

【まちづくり課長】設計を行う委託費。これによって構造、形式、規模が決まれば購入となる。

※他に質疑なく終了

記 録

●4目 道路新設改良費

【まちづくり課長】補正の主なものは委託料と工事請負費で、委託料は橋梁の修繕設計、工事請負費は工事の追加で6路線を予定している。

※質疑なく終了

●4項 都市計画費 1目 都市計画総務費

【まちづくり課長】昨年3月に策定が終了した都市計画マスタープランの印刷製本費。

【垣内委員】部数は

【まちづくり課長】本編、概要版ともに500部。パンフレットが800部。

●4目 公園費

【まちづくり課長】スケートボード場の整備を整備するための実施設計の委託料と工事請負費。

【垣内委員】運用開始時期と運営管理主体、夜間照明の設備はどうか。

【まちづくり課長】実施設計の委託を10月ごろには完了させ、その後工事を発注し、年度末までには完成させたい。運営は「体育協会」にお願いできたら、と考えている。夜間照明の予算はこの中には入っていない。

※他に質疑なく終了

●11款 災害復旧費 2項 公共土木施設災害復旧費 1目 公共土木施設過年発生補助災害復旧費

【まちづくり課長】28年度の国の補助のうち、15パーセントが本年度の割り当てとなったことから、災害復旧にかかる所要の経費を計上するもの。

※質疑なく終了。以上で第2号議案の審査は終了したが、特別会計への操出金等があるため特別会計の採決後に採決することとする。

■次に「第6号議案 平成29年度四万十市簡易水道事業会計補正予算（第1号）について審査を行った。

※「歳出」から審査する

【上下水道課長】蕨岡地区、佐田地区、大宮地区の簡易水道施設整備費で、これは国の補助金の割当てが増となったもので、この補正により、佐田地区、大宮地区については今年度で完了予定。蕨岡地区については32年度完成を目指して取り組んでいく。

※質疑なく終了。次に「歳入」の審査。3款 国庫支出金と9款 起債をあわせて審査する。

【上下水道課長】歳出に見合うものの補正。

※審査の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決した。続いて先ほど保留にしていた、平成29年度 四万十市一般会計補正予算（第2号）について採決をする。先に修正案の採決を行う。挙手採決の結果、反対多数で修正案は否決された。続いて、原案について採決を行った。挙手採決の結果、賛成多数で原案は可決すべきものと決した。

■次に「第9号議案 四万十市道路線の廃止について」と「第10号議案 四万十市道路線の認定について」

記 録

を併せて審査した。

【まちづくり課長】安並の道路線を一旦廃止し、その道路線をさらに延長したものを市道として認定するもの。

※質疑なく終了。審査の結果、全会一致で「第9号議案」は原案のとおり可決すべきものと決し、「第10号議案」は原案のとおり認定すべきものと決した。

以上で本委員会に付託を受けた議案の審査はすべて終了した。

ここで、先ほど答弁を保留にしていた移動販売車の件について執行部から発言の申し入れあり。

【産業建設課長】西土佐地域では今まで3台補助している。今回で4台目。

—小休中—

続いて管内視察の日程について確認した。西土佐の有機物供給施設も視察したいとの意見あり。

—正会にします—

7月18日の管内視察は別紙のとおりとする。続いて行政視察についても協議した。わざび栽培の「翠工房」は視察することになっているが、他にないか協議した。金沢市の「無電柱化」も視察することにした。

日程は10月3日 新潟県糸魚川市の翠工房、10月4日は金沢市の無電柱化と決定した。

—小休中—

事務局から4件報告事項あり。

○人権啓発課から「中村地区人権教育研究協議会」会員加入のお願い

○7月20日の議員研修の出欠について

○閉会日の執行部との懇親会は中山副市長と藤倉教育長の送別会も兼ねる

○8月に予定の高知縣市議会議長会臨時総会の提出議題について

—正会にします—

委員長報告については、正副委員長に一任され終了した。

